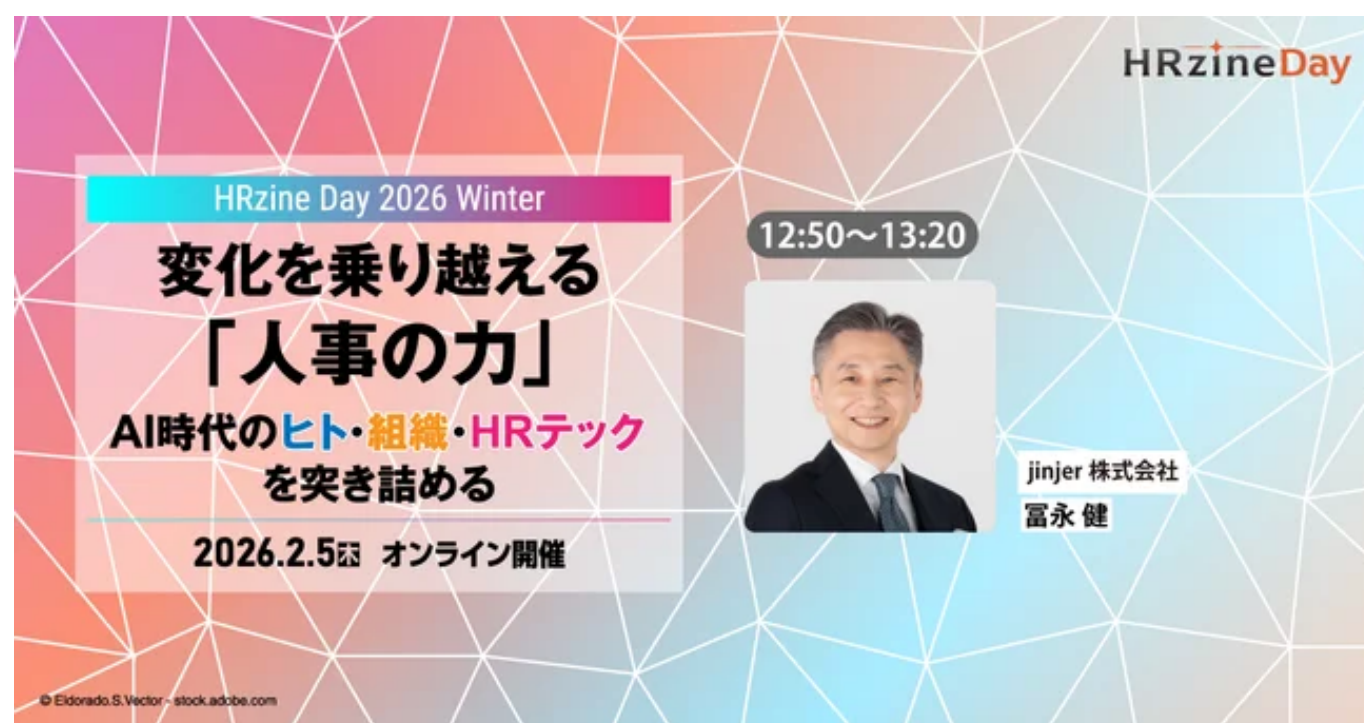


jinjer、CEOの富永健が「HRzine Day 2026 Winter」に登壇— 人事が陥る『AI活用の落とし穴』について詳しく解説—

統合型人事システム「ジンジャー」を提供しているjinjer株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長CEO：富永 健 以下、jinjer）は、2026年2月5日(木)に開催予定の株式会社翔泳社 HRzine編集部主催の「HRzine Day 2026 Winter」に、代表取締役社長 CEOの富永が登壇することをお知らせします。



「HRzine Day 2026 Winter」とは

本イベントは、『変化を乗り越える「人事の力」AI時代のヒト・組織・HRテックを突き詰める』をテーマに開催される人事担当者・経営者向けのHRイベントです。

AIをはじめとする新たなテクノロジーの台頭、多様化する従業員の価値観、そして流動性の高い労働市場。変化の波が激しさを増す現代において、人事部門はこうした複雑な変化に立ち向かい、企業の持続的な成長を支えるという大きなミッションを背負う存在となりました。私たちは、「人事の力」をどう育み、どう発揮すべきなのでしょうか。

本イベントでは各分野の専門家・実践者が集い、人事部門が単なるバックオフィスではなく、変革の担い手として人的資本経営をリードするための知見とヒントを探ります。jinjerからは代表取締役社長 CE

Oの富永が登壇します。

jingerが登壇するセミナーの内容について

▶テーマ

人事が陥る『AI活用の落とし穴』とは？

— 人的資本経営を加速させる“AI-Ready”なデータ基盤の条件 —

▶セミナー内容

「システムは揃っているが、システムが分断され人事データがつながっていない」。この情報の分断こそが、AIを活用する際の最大の『落とし穴』です。AIが真のパートナーとして機能するかは、正しい人事データを整備できているかで決まります。本講演では、人事領域でAIエージェントが真価を発揮するために不可欠な「統合型人事データベース」の重要性と、“AI-Ready”なデータ基盤づくりの考え方を提示します。入社手続きの自動化から、経営課題である離職リスクの検知や人員配置の最適化まで。バラバラな情報を「組織の資本」に変え、勘や経験に頼らない意思決定を実現する具体策を解説します。

登壇者



富永 健

jinger株式会社 代表取締役社長 CEO

シスコシステムズで大手企業向け営業と組織マネジメントを担った後、アマゾンウェブサービスで営業責任者として日本のクラウドマイグレーションの加速に貢献。その後、株式会社Zendeskの社長としてカスタマーエクスペリエンス基盤の普及とオペレーション改善を主導し、国内市場でのプレゼンス拡大に寄与した。現在は、jingerの代表取締役社長 CEOとして、これまで培ったグローバルビジネスの経験を基盤に、戦略策定、M&A・組織再編、業務オペレーションの効率化に取り組み、jingerの持続的成長をリードしている。

セミナー概要

開催日時：2026年2月5日（木）12:50～13:20

主催：株式会社翔泳社 HRzine編集部

開催場所：オンライン配信

参加費：無料

参加お申込み：<https://event.shoeisha.jp/hrzday/20260205>

統合型人事システム「ジンジャー」について

ジンジャーは、人事労務・勤怠管理・給与計算・人事評価・サーベイ・データ分析といった幅広い人事業務を、1つの人事データベースで管理できる統合型人事システムです。1つの人事データベースだから実現できる「正しい人事データ」は、AIによる定型業務の自動化から人的資本経営に向けた高度なデータ活用までを実現し、業務効率化と組織の意思決定の質を高め、ひとの可能性を最大解放する未来を創出します。

正しい人事データで、組織の"勘"を"確信"に変える。

統合型人事システム「ジンジャー」

<https://hcm-jinjer.com/>

ジンジャー 10周年特設サイト「ひとの可能性を最大解放する未来へ。」

<https://hcm-jinjer.com/10th-anniversary/>

会社概要

会社名：jinjer株式会社

所在地：東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿

代表者：代表取締役社長CEO 富永 健

コーポレートサイト：<https://jinjer.co.jp/>

最新の求人一覧：<https://jobs.jinjer.co.jp/position/>

jinjer株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/89626